

## サロゲート (2009)

SURROGATES

メディア 映画

ジャンル SF サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 89分

初公開日 2010/01/22

公開情報 ディズニー

映倫 G

## 【キャッチコピー】

ロボットがすべてを代行する社会。  
それは、ユートピアのはずだった…。

## 【解説】

ブルース・ウィリス主演で放つSFサスペンス。人間が各々の身代わりロボット“サロゲート”に日常生活の一切を任せようになった近未来社会を舞台に、FBI捜査官がある殺人事件を機に浮き彫りとなっていく巨大な陰謀へ迫るさまをスリリングに描く。共演は「サイレントヒル」のラダ・ミッチェル、「007/ダイ・アナザー・デイ」のロザムンド・パイク。監督は「ターミネーター3」のジョナサン・モストウ。

人間の身代わりロボット“サロゲート”が普及し、その常用が不可欠となった近未来。人間は外出せず、サロゲートとの媒介となるスティムチェアーから遠隔操作することで、実生活の全てをサロゲートに委ねていた。一方でサロゲート排斥運動を指導する予言者ら反対派による独立区も生まれる中、サロゲートの採用で犯罪や伝染病、人種差別が激減し、人類は理想的な社会を実現したのだった。だがある時、ほぼ完璧に安全なはずのこの社会で殺人事件が発生する。2体のサロゲートが破壊されただけでなく、持ち主までが変死していたのだ。事件を担当するのは、FBI捜査官トム・グリアーとジェニファー・ピーターズ。彼らもまた自分たちのサロゲートを駆使し、捜査にあたる。するとグリアーはやがて、犯人が隠し持っていた武器から、事件とサロゲートの最大手メーカー、VSI社との関連性を突き止めるのだが…。

## 【クレジット】

監督	ジョナサン・モストウ	Jonathan Mostow
製作	デヴィッド・ホバーマン	David Hoberman
	トッド・リーバーマン	Todd Lieberman
	マックス・ハンデルマン	Max Handelman
製作総指揮	デヴィッド・ニックセイ	David Nicksay
	エリザベス・バンクス	Elizabeth Banks
原作	ロバート・ヴェンディティ	Robert Venditti
	ブレット・ウェルデル	Brett Weldele
脚本	マイケル・フェリス	Michael Ferris
	ジョン・ブランカトー	John Brancato
撮影	オリヴァー・ウッド	Oliver Wood
プロダクションデザイン	ジェフ・マン	Jeff Mann
衣装デザイン	エイプリル・フェリー	April Ferry

編集	ケヴィン・スティット	Kevin Stitt	
音楽	リチャード・マーヴィン	Richard Marvin	
VFXスーパーバイザー	マーク・ステットソン	Mark Stetson	
出演	ブルース・ウィリス	Bruce Willis	トム・グリアー
	ラダ・ミッチェル	Radha Mitchell	ジェニファー・ピーター ス
	ロザムンド・パイク	Rosamund Pike	マギー・グリアー
	ボリス・コジョー	Boris Kodjoe	アンディ・ストーン
	ジェームズ・フランシス・ギンティ	James Francis Ginty	キャンター
	ヴィング・レイムス	Ving Rhames	予言者
	ジェームズ・クロムウェル	James Cromwell	キャンター博士
	ジャック・ノーズワージー	Jack Noseworthy	
	デヴィン・ラトレイ	Devin Ratray	
	マイケル・カドリッツ	Michael Cudlitz	
	ジェフリー・デ・セラノー	Jeffrey De Serrano	